

(参考3) これまでのFISIM 検討の概要(2) (我が国)

(2) 我が国の検討状況

1997年 3月 第3回分配・財政委員会

・意見 : (FISIM計測対象機関に「金融補助機関」である証券会社は入らないという説明に対し) 証券会社は「その他の金融仲介機関」に相当するのではないか、つまりFISIMの計測対象なのではないか。

1997年 5月 第4回資産・金融委員会

・意見 : 証券会社は「その他の金融仲介機関」に分類されるべきではないか、なお、「金融仲介機関」は意識して「非仲介金融機関」などの呼び名はどうか。

商品の範囲を預金・貸出金のみ限定するのはどうか、債券も検討すべきでは。

1997年10月 第4回生産・支出委員会

・意見 : 帰属利子からFISIMに変更した際、営業余剰がマイナスになる可能性はないか。

[証券会社について]

・意見 : 証券会社の信用取引、金融債、私募債等は概念上入れた方がいいのでは。

・意見 : 債券は私募債だけでなく、一般債券も貸し出しと同じ。

・一部意見として : 負のFISIMが認められない理由がわからない。

1999年4月 第7回勘定体系委員会

・意見 : FISIMを含む国内総生産という欄がほしい。